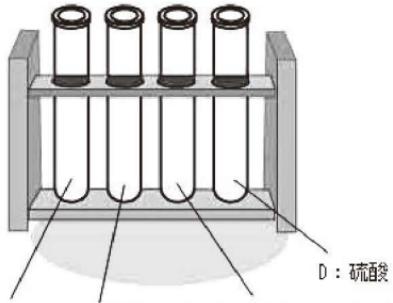


問題【理科】

図のように、A～Dの4本の試験管にはそれぞれ異なる水溶液が入っています。（Aは石灰水、Bは塩酸、Cは水酸化ナトリウム水溶液、Dは硫酸）

- (1) B T B溶液を加えると青色に変化するものをすべて選び、記号で答えましょう。
- (2) (1)で選んだ水溶液に共通して含まれるのは何イオンですか？イオン名を書きましょう。
- (3) マグネシウムを加えると水素が発生するものをすべて選び、記号で答えましょう。



A: 石灰水 B: 塩酸 C: 水酸化ナトリウム水溶液 D: 硫酸

## 豆知識 雑学コラム

「酸性・黄」「中性・緑」…

今回は中学3年で習う「酸・アルカリとイオン」からの問題です。中3では「酸性」の正体は「水素イオン（H<sup>+</sup>）」であり「アルカリ性」の正体は「水酸化物イオン（OH<sup>-</sup>）」というのを学習します。（ポイント：ここでいう「酸」とは物質のことで「酸性」は水溶液の性質のことです）

まだイオンを習っていない人でも二塩酸、硫酸、酢酸、硝酸のように「～酸」とつき、水素イオン（H<sup>+</sup>）を生じるものを酸、水酸化ナトリウム、水酸化カルシウムのように「水酸化～」がつき、水酸化物イオン（OH<sup>-</sup>）を生じるものをアルカリ性ということは何となく理解してくださいね。

ただ、ここで疑問が…。アンモニア（NH<sub>3</sub>）はOHもなく、水酸化～でもないのに、なぜアルカリ性を示すのでしょうか？

ここで重要なのが「酸性、アルカリ性というのは、水に溶けた時の状態で判断」するという事です。したがってアンモニアのような気体のままでは考えません。

アンモニアを水に溶かした時の電離式は



となり、ちゃんとOH<sup>-</sup>（水酸化物イオン）がでてきますね。だからアルカリ性なのです。

問題に出てきた石灰水も、水酸化カルシウムCa(OH)<sub>2</sub>の飽和水溶液なので



となり、OH<sup>-</sup>（水酸化物イオン）がありますね。だからアルカリ性です。水酸化ナトリウムNaOHにもOH<sup>-</sup>があるのでアルカリ性です。しっかり理解しておきましょう！

ちなみにB T B溶液のB T Bとは「プロモチモールブルー」の略です。色の変化の覚え方は

「酸性（サン）黄（キー）」「中性（チュウ）緑（ミー）」

「アルカリ性（アル）青（ブルー）」

と繰り返し言って覚えましょう。

【解答】

(3) B、D (酸性の水溶液を黒く)

(2) 水酸化物ナトリウム

(1) A、C (B T B溶液が青色なのでB T Bの水溶液を黒く)